

主日礼拜

2026年2月1日
午前10時30分

前奏 「み栄え告げる歌は」 (P.L.ライト)

参考集 (報告・紹介・予定)

招詞

「涙と共に種を蒔く人は
喜びの歌と共に刈り入れる。
種の袋を背負い、泣きながら出て行った人は
束ねた穂を背負い喜びの歌をうたいながら帰つてく
る。」(詩編 126: 5, 6)

頌栄 26 「グロリア」

信仰告白 使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信す。私は
その独り子、我らの主、イエス・キリストを信す。
主は聖靈によりてやどり、処女マリヤより生れ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架に
つけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に
死人のうちよりよみがへり、天に昇り、全能の父な
る神の右に坐したまへり、かしこより来りて、生け
る者と死ねる者とを審きたまはん。我は聖靈を信す、
聖なる公同の教会、聖徒の交はり、罪の赦し、身体の
よみがへり、永遠の生命を信す。アーメン。

賛美 19-1、4 「み栄え告げる歌は」

When in our music God is glorified
曲: Fred Pratt Green, 1903-2000

ENGELBERG
曲: Charles V. Stanford, 1852-1924

1. みさかえつげるるうたは - 1. みさかえるものはすべて -
2. こころにひびきわたりえ - 2. こらべにあわせうたえ -
3. わがおごりうちくだく - 3. みさかえはただかみに -
4. ハーレルーヤ。 4. ハーレルーヤ。

1 み栄え告げる歌は
心にひびきわたり、
わがおごり打ち碎く、ハレルヤ。

4 いき
調べに合わせ 歌え。
み栄えはただ神に、ハレルヤ。
アーメン。

祈祷

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

贊美 39-5(2回)「ハレルヤ」

A musical score for 'Hallelujah' in G clef. The lyrics are written in Japanese: 'ハレルヤー、ハレルヤ' (Hallelujah) on the first line, and 'ハレルヤー、ハレルヤ' (Hallelujah) on the second line. The music consists of two staves of four measures each, with a repeat sign and a fermata over the final note of the first staff.

聖書 マルコによる福音書 4:1~9

新約(新共同訳)P66～
1 イエスは、再び湖のほとりで教え始められた。おびただしい群衆が、そばに集まって来た。そこで、イエスは舟に乗って腰を下ろし、湖の上におられたが、群衆は皆、湖畔にいた。2 イエスはたとえでいろいろと教えられ、その中で次のように言われた。3 「よく聞きなさい。種を蒔く人が種蒔きに出て行った。4 蒔いている間に、ある種は道端に落ち、鳥が来て食べてしまった。5 ほかの種は、石だらけで土の少ない所に落ち、そこは土が浅いのですぐ芽を出した。6 しかし、日が昇ると焼けて、根がないために枯れてしまった。7 ほかの種は茨の中に落ちた。すると茨が伸びて覆いふさいだので、実を結ばなかった。8 また、ほかの種は良い土地に落ち、芽生え、育って実を結び、あるものは三十倍、あるものは六十倍、あるものは百倍にもなった。」9 そして、「聞く耳のある者は聞きなさい」と言われた。

賛美 53 「神のみ言葉は」

Almighty God, your word is cast
詞: John Cawood, 1775-1852
曲: Psalter, 1562

1 かみのみことばはこのせかいに
2 あくまにみことばうばわれぬよう
3 しれんのいばらのはばむときも
4 みことばはそだち地にひろがり、
まかれてもばえるたねのようだ。
こころにねづかせ、そだてるゆけ。
まけずこそだてよ、みのる日まれる。
へいわとよろこびみのちあふれる。

1 神のみ言葉は この世界に
2 蒼かれて芽生える 種のようだ。

2 悪魔にみ言葉奪われぬよう
心に根づかせ、育ててゆけ。

3 試練の茨の阻むときも
負けずに育てよ、実る日まで。
4 神のみ言葉は育ち、地に広がり、
平和とよろこび満ちあふれる。

説教 「蒼かれ続ける種」

聖餐式 81 「主の食卓を囲み」

(配餐前 1,2 節、後 3 節)

詞: 新垣王敏、1938-
曲: 新垣王敏、1938- MARANATHA

1 主のしょくたくをかこみ、いのちのパンをいただき、
2 主のじゅうじかをおもい、主のふっかつをたたえ、
3 上のよびかけにこたえ、主のみことばにしたがい、
すくいのさかずきをのみ、主にあってわれらはひとつ。
主のみくにをまちのぞみ、主にあってわれらはいきる。
あいのいぶきにみたされ、主にあってわれらはあゆむ。
マラナタ、マラナタ、主のみくにがきますように。
マラナタ、マラナタ、主のみくにがきますように。

賛美 195 「まかれた種」

When seed falls on good soil
詞: Norman P. Olsen, 1932-
曲: Frederick F. Jackisch, 1922- WALHOF

1 まかれたたねしずかにおち、
2 いのちのたね、主のみことば、
3 いしをのぞきくさをぬいて
芽をふき葉一をだし、みのりをむすぶよ。
ここころにう一をけいられ、ゆたかにそだてよう。
ここころをたたがやし、みことばをうけよう。
たねがそだつよ、いだいちよ。
主よ、わたしだつよ、いだいちよ。
わかれらは主よ、いだいちよ。

1 まかれた種 静かに落ち、
芽を吹き葉を出し、みのりを結ぶよ。
種が育つ 良い大地よ。

2 いのちの生命の種、主のみ言葉、
心に受け入れ、豊かに育てよう。
主よ、わたしを 良い大地に。

3 いしのぞきを抜いて
石を除き草を抜いて
心を耕し、み言葉を受けよう。
われらは主の 良い大地よ。

派遣

司式者 主は言われます。

「わたしは誰を遣わすべきか。」

会衆 わたしがここにあります。

わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏 「前奏曲 ト長調 BWV541-1」

(J.S.バッハ)

司式 袁紅

説教 向井 希夫牧師

奏楽 福原 之織

助餐 大代 惠、光成 由樹